



亀岡市監査公表 第 10 号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定により、令和2年度財政援助団体等監査の結果に基づき講じた措置について、亀岡市長から通知があったので、次のとおり公表する。

令和3年6月9日

亀岡市監査委員 関本孝一  
亀岡市監査委員 富谷加都子

令和2年度財政援助団体等監査結果に対する措置状況

指 摘 事 項	講 じ た 措 置
<p>産業観光部</p> <p>ア 商工観光課</p> <p>商工業振興普及事業（亀岡商工会議所事業活動）補助金に係る出納その他の事務について、次のような事例が見受けられた。</p> <p>（ア）亀岡市商工業振興普及事業補助金交付規程について、補助金の交付目的や補助対象事業が明確でなかった。</p> <p>補助金を交付するにあたっては、相手に交付目的や補助対象となる範囲を明確に示すことが重要である。</p> <p>規程を見直すなど、適正な補助金交付となるよう改善されたい。</p> <p>（イ）当該補助金に係る出納関係帳票等を確認したところ、収入伝票が作成されておらず、また支払命令書が見当たらないものがあった。</p> <p>亀岡商工会議所金銭出納に関する規程の定めに基づき、適正な事務処理を行うよう指導することにより改善されたい。</p> <p>（ウ）旅費の支払いについて、出張命令が出張日以降に発令されているものがあった。</p>	<p>規程を見直し、次年度以降適正な交付となるよう対象団体と調整を行った。</p> <p>対象団体に適正な事務処理をするよう改善を指導した。</p> <p>対象団体に適正な事務処理をするよう改善を指導した。</p>

<p>亀岡商工会議所旅費規則の定めに基づき、適正な事務処理となるよう指導するとともに、運用の実態と合わせた規則の見直しについて検討するよう改善指示されたい。</p> <p>イ 農林振興課</p> <p>亀岡市農業振興助成金（安全・安心のエコ農業推進助成金（本市推奨優良畜産堆肥支援））に係る出納その他の事務について、次のような事例が見受けられた。</p> <p>(ア) 当該補助金の入金について、入金伝票が作成されていなかった。</p> <p>農業公社会計規程に基づき、適正な事務処理を行うよう指導することにより改善されたい。</p> <p>(イ) 補助金の交付申請等について、発送文書に記号及び番号の記載がなかったなど農業公社会計規程に定められた基本的な事務処理が行われていなかった。</p> <p>規定に基づき、基本的かつ適正な事務処理の定着が図れるよう、連携して事務改善に向けた取り組みを具現化するなどきめ細やかな徹底した指導をすることにより改善されたい。</p>	<p>農業公社会計規程に基づき、適正な事務処理を行うよう指導した。</p> <p>大きな要因としては、公社の人員体制の硬直化と事務執行の脆弱性にあると考えられる。その課題を解決するためにも、農業公社と農林振興課がさらに連携を深めることとする。また、円滑に事務処理がなされる体制づくりに取り組むよう指導した。</p>
<p>健康福祉部</p> <p>ア 地域福祉課</p> <p>公益財団法人亀岡市福祉事業団活動補助金及び亀岡市総合福祉センター指定管理料に係る出納その他の事務について、次のような事例が見受けられた。</p> <p>(ア) 時間外勤務について、時間外勤務命令簿に命令権者の押印がなされていなかった。</p> <p>福祉事業団就業規則に基づき、適正な事務処理を行うよう指導するとともに、福祉事業団事務代決及び専決規程の見直しについて検討するよう改善指示されたい。</p>	<p>令和3年2月18日付けで（公財）亀岡市福祉事業団に対して文書通知を發出し、時間外勤務について就業規則に基づき適正な事務処理を行うことのほか、事務代決及び専決規程を見直しのうえ改正することについて改善指示を行った。</p> <p>対象法人からは令和3年3月26日付け</p>

<p>イ 高齢福祉課</p> <p>公益社団法人亀岡市シルバー人材センター運営補助金に係る出納その他の事務について、次のような事例が見受けられた。</p> <p>(ア) 補助金実績報告書について、経費明細には補助金確定額の内訳の記載がなく合計額のみ記載されており、適正に執行されているか確認できなかった。</p> <p>補助金実績報告書において、補助金がどのような経費に使用されたかを確認した上で、補助金の確定処理を行うよう改善されたい。</p>	<p>で事務代決及び専決規程の改正を行い、適正な事務処理に改めたという報告を受けた。</p> <p>市としても、適正な事業運営について確認することとしたい。</p> <p>令和元年度の補助金実績報告書に経費の内訳を記載し、再度提出を求めた。</p> <p>令和2年度以降も経費の内訳を記載するように求め、適正な執行がされていることを確認した上で補助金の確定処理をするよう改善する。</p>
---	--